

たてのうちいきしげんほぜんかい

館之内地域資源保全会（大町市）

・組織の活動面積	A=	11	ha
・組織の構成員数	約	47	人

組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) ■	資源向上(長寿命化) ■
取組開始年度	平成26年～	平成26年～	平成26年～

構成員	農家、自治会、農家組合、子供育成会、福寿草の会、老人クラブ
-----	-------------------------------

組織の概要

本地区は大町市の東南部に位置し、県歌「信濃の国」で歌われる仁科氏の誕生地である館跡地を中心に家屋が建ち並び、周囲を仁科氏が開拓したという古い灌漑水路で潤う水田に囲まれた田園地帯である。近年は市街近接地のため、住宅地としても拓かれている。

既往の農家組合(39戸)及び自治会(135戸)の活動を補完する組織として、特に農業の保続と施設の維持管理並びに快適な居住環境整備に関する課題について、主として共同活動を通じて可能とする事項を「皆で仲良くコツコツと」を合言葉に取組んでいる。

豊穡の地「仁科の里」を輝く姿で次代に繋げよう - 気概・絆・思いやり -



地域の将来を真剣に話し合います



皆で、仲良く、コツコツと、がんばっています！



作業は和気あいあい